

高知県獣医師職員の仕事

高知県庁の獣医師を目指しませんか！



高知県

Kochi Prefecture



獣医師になるには



獣医師になるためには、獣医学科のある大学で6年間獣医学教育を履修し、獣医師国家試験に合格し、獣医師免許の交付を受けなければなりません。

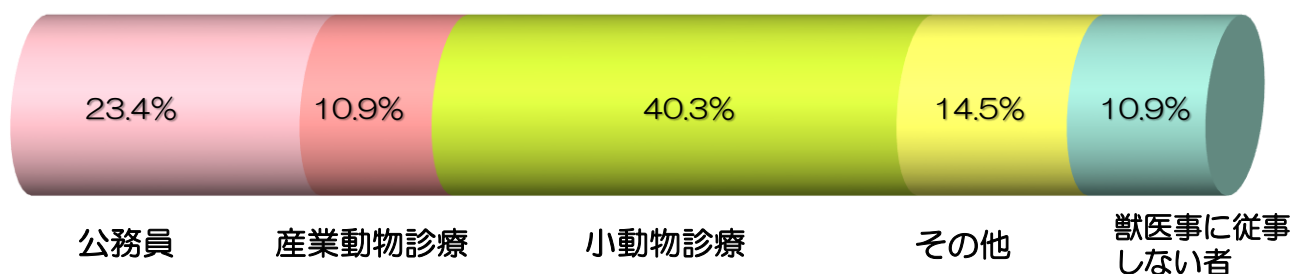
獣医系大学（17大学※）

	大学名	所在地
国立 大学法人	帯広畜産大学	北海道帯広市
	北海道大学	北海道札幌市
	岩手大学	岩手県盛岡市
	東京大学	東京都文京区
	東京農工大学	東京都府中市
	岐阜大学	岐阜県岐阜市
	鳥取大学	鳥取県鳥取市
	山口大学	山口県山口市
	宮崎大学	宮崎県宮崎市
	鹿児島大学	鹿児島県鹿児島市
公立	大阪公立大学	大阪府泉佐野市
私立 大学	酪農学園大学	北海道江別市
	北里大学	青森県十和田市 （1年次は神奈川県相模原市）
	日本獣医生命科学大学	東京都武蔵野市
	麻布大学	神奈川県相模原市
	日本大学	神奈川県藤沢市
	岡山理科大学	愛媛県今治市

獣医師は、産業動物（牛、豚、馬など）や小動物（犬、猫など）の診療、口蹄疫や鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の防疫、食品の安全など幅広い分野で活躍しています。

獣医師の現状

獣医師人数 40,251人（令和2年12月末現在）



農林水産省調べ

獣医師の活躍している場所

家畜衛生分野（国家公務員、地方公務員）

- ・家畜伝染病の防疫（国内防疫・動物検疫）
- ・家畜の飼養に関する研究



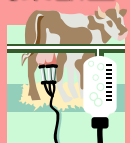
公衆衛生分野（国家公務員、地方公務員）

- ・食肉検査
- ・食品衛生監視や指導
- ・動物愛護の指導



産業動物診療（NOSAI、開業獣医師など）

- ・牛や豚などの診療
- ・経営コンサルティング



獣医師の活動分野

小動物診療（開業獣医師）

- ・犬や猫などペットの診療



野生動物分野

- ・動物園や水族館動物の診療
- ・野生動物の保護・管理



メディカル分野（製薬会社など）

- ・動物用や人体用の医薬品開発



その他の分野

- ・大学での指導等

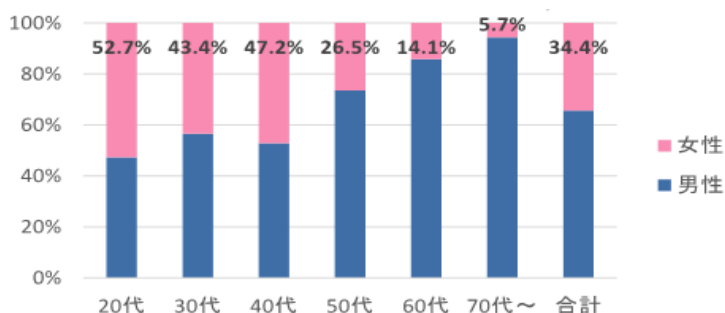


獣医事※に従事する者（R2）

- ・獣医事に従事する者のうち女性は約3割
- ・20～40歳代は、約半数が女性獣医師
- ・獣医学生約半数も女性であり、今後も女性獣医師が増加

※獣医事：獣医学的知識を活用して行う業務全般のこと

獣医事に従事する獣医師の年代別男女比



【農林水産省調べ（R2年12月末現在）】

→次ページから高知県獣医師職員の仕事を紹介

高知の畜産を、支えていく。



家畜衛生分野の仕事

①家畜保健衛生所の仕事

家畜の健康を守り、農家の所得向上を図るとともに、消費者に対し安全な畜産物が提供されるよう検査や指導を行っています。

- 主な対象家畜は、牛、豚、鶏、馬、蜜蜂 など
- 家畜の伝染病の発生予防のため、血液検査や細菌検査などを行ったり、家畜が死亡したときは、原因究明のため解剖を行ったりしています。
- 家畜の飼い方や餌の与え方に関する様々な技術指導を行うとともに、糞尿などの適切な処理を通じ、畜産環境の保全にも取り組んでいます。
- また、高知県では、中山間地域を中心に、全国的にも珍しい牛の診療を行っています。



牛の診療。聴診器で牛の心音を聴いています。



顕微鏡で組織を確認し、病気の原因を究明します。

②畜産試験場の仕事

家畜の飼養に関する様々な試験研究を行っています。

- 牛の受精卵や体細胞クローンの作出に関する技術研究を行っています。
- 本県固有の肉用牛品種である土佐あかうしの肉質向上に向け、肉量及び肉質に優れた種雄牛造成や凍結精液の生産を行っています。また、乳用牛の生産性を向上させるために泌乳データなどの分析を通じ、酪農家の経営支援を行っています。
- 豚のエコフィード（食品残さを活用したエサ）技術の研究や地鶏などを基にした特産鶏の改良及びブランド化に向けた飼養管理技術の研究を行っています。



直腸検査で、子宮や卵巣の状態を確認しています。

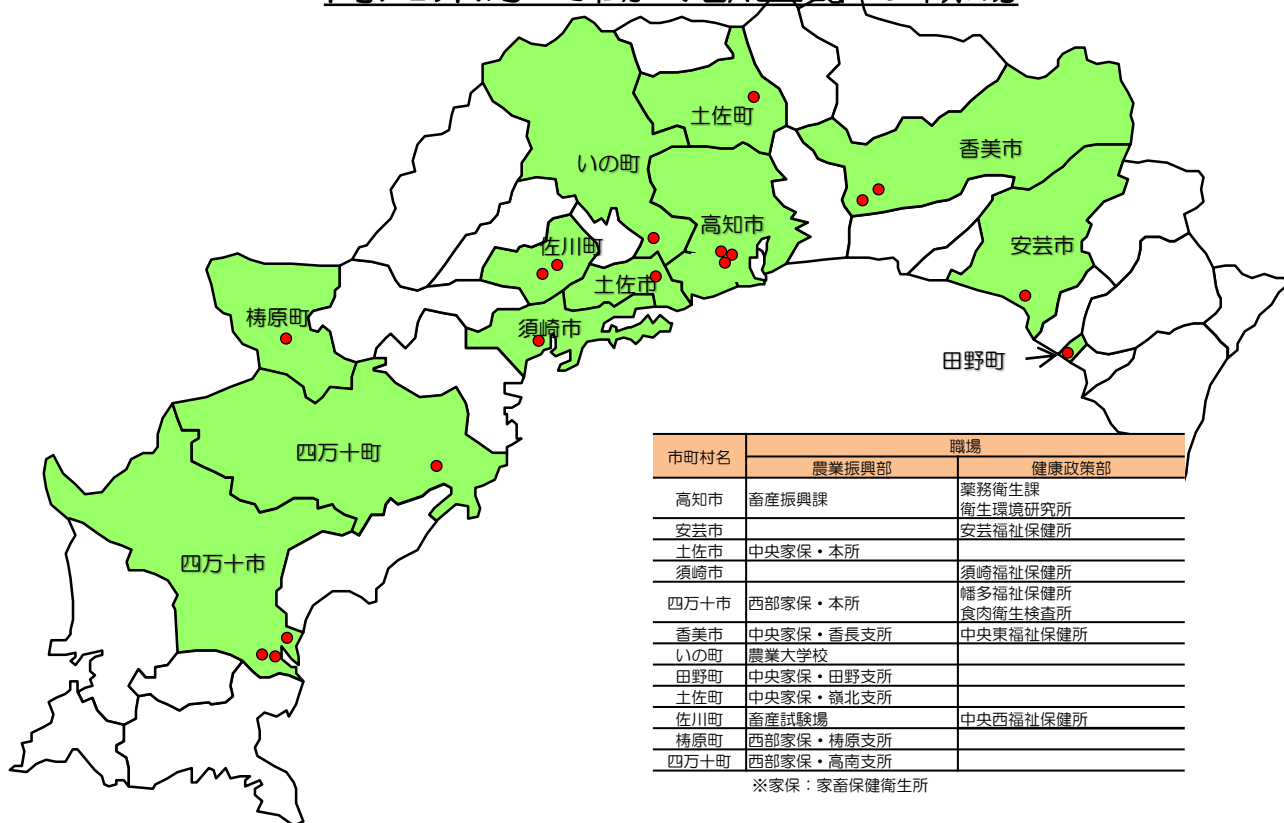


検査のために、豚から採血しています。

③農業大学校の仕事

新たな担い手を育成するために、畜産業の基礎から専門知識までを学び、卒業後は家畜の飼育管理ができる学生を育てるために畜産学の教育を担当しています。

高知県庁で働く獣医師の職場



人と動物が安心できる
心豊かなくらしを守る



公衆衛生分野の仕事

①福祉保健所の仕事

～食品衛生～

安全で安心な食品を確保し、県民の健康を守るために日々、業務を行っています。

- 食品販売・製造施設の食品営業の許可を行っています。
- 食中毒を防止するために、営業者に対する衛生指導や講習会を行っています。
- 検査（食品の収去・買上、施設や手指の拭き取り等）を行い、科学的データを基に、指導を行っています。
- 食品表示や営業施設の監視を行い、違反がないか確認し指導しています。



～動物愛護～

人と動物が共に安心して暮らす社会を目指し、日々業務を行っています。

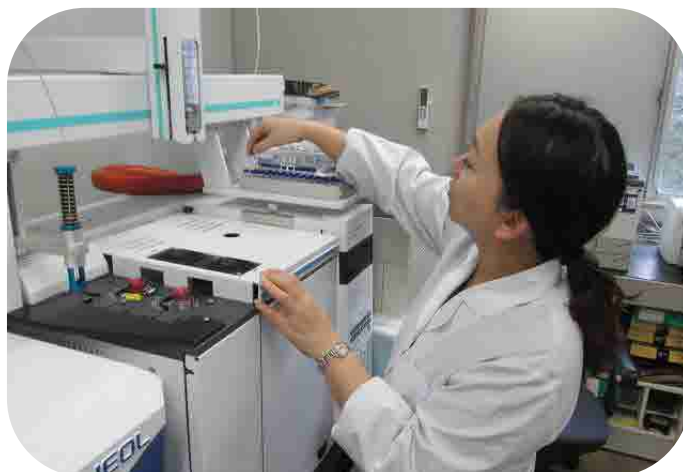
- ・飼主不明犬・猫の保護や飼えなくなった犬・猫の引き取りを行っています。
- ・犬及び猫の譲渡を行っています。
- ・動物愛護のつどいを行い、県民に動物愛護精神の普及を行っています。
- ・小学校で動物愛護教室を行い、動物愛護、命の大切さについて授業を行っています。



②衛生環境研究所の仕事

県民の疾病の予防、健康の保持・増進等に係る調査研究及び試験検査を行っています。

- ・食品（残留農薬、放射性物質、アレルギー物質、寄生虫等）、医薬品等に係る検査を行っています。
- ・環境や水道水等の放射線量の測定を行い、公表しています。
- ・感染症の細菌やウイルス検査・発生状況の調査を行っています。



③食肉衛生検査所の仕事

安全な食肉が流通するために、食肉の検査を行っています。

- ・牛や豚のと畜検査を行っています。検査で疾病にかかった獣畜の肉や内臓を排除します。
- ・精密検査では微生物学的検査（細菌、遺伝子等）、理化学検査（抗生・抗菌性物質等）、病理学的検査、BSE検査を実施し、総合的に判断しています。
- ・食鳥処理場の衛生指導を行っています。

家畜保健衛生所の一日の仕事

〈病性鑑定室の一日〉

〈衛生課の一日〉

8:30 出勤



遺伝子検査
(PCR)

検査用採血
※牛のしっぽ
から



12:00~13:00

昼休み



解剖

衛生指導
※消毒の仕方
について



細菌検査
※原因菌を特定
します

抗体検査
※病気ににか
かってないか?



17:15 終業

畜産一口メモ



◆土佐あかうし（褐毛和種・高知系）

高知県でのみ改良。土佐あかうしのおいしさは、赤身とサシのバランスの良さ。旨みとジューシーさを兼ね備えた土佐あかうしは、シンプルに塩で味わう焼き肉・ステーキはもちろん、モモ肉の赤身の旨さを活かしたローストビーフも絶品！

＜高知県内の家畜飼養状況＞

畜種	飼養戸数	飼養頭羽数
乳用牛	47戸	3,140頭
肉用牛	155戸	6,239頭
豚	17戸	25,853頭
採卵鶏	38戸	269.9千羽
肉用鶏	10戸	401.4千羽

令和3年2月1日（畜産振興課調べ）

食肉衛生検査所の一日の仕事



8:30 出勤

と畜検査

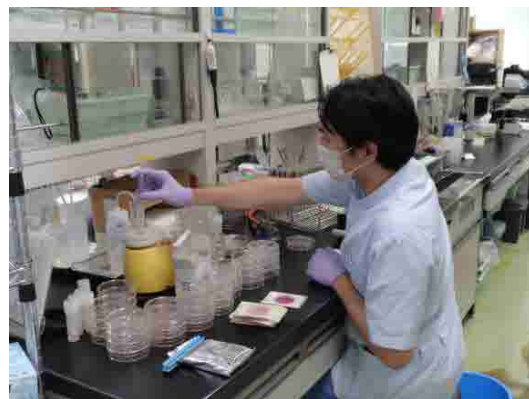


12:00~13:00

昼休み

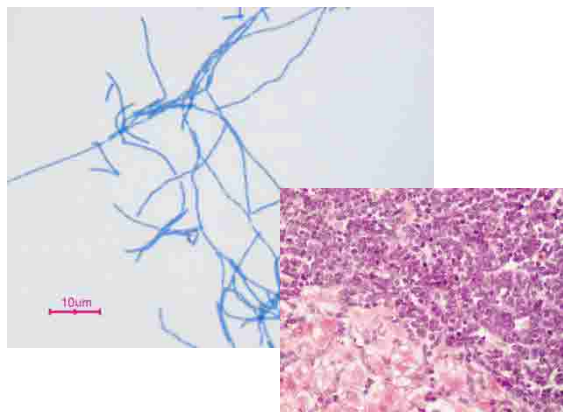


と畜検査



15:30頃

精密検査
調査研究
衛生指導
事務処理



17:15 終業



食検一口メモ

食肉衛生検査所（食検）では、農場から出荷された牛や豚等の家畜を1頭ずつ食用に適するか否かを検査しています。

現場でのと畜検査に加え、微生物・理化学・病理検査などの精密検査、と畜場等への衛生指導も行っており、獣医学の基礎から応用まで、多岐にわたる専門的な知識や、コミュニケーション能力など幅広い能力と技術が要求されます。しかし、検査技術や知識の向上のため、職場で勉強会を実施したり研修会へ参加するなど、フォローアップ体制も充実しています。

食肉衛生検査所は、生産者と消費者の間の最初の関門となっています。“消費者の食の安全・安心を守る”ための大切な仕事をしています。そして、生命の尊さを知り、消費者に安全で衛生的な食肉を提供するために日々学ぶことの多い、とてもやりがいのある職場です。

待遇と勤務について（獣医師職員）

給与（令和4年4月1日現在）

【給与総額】 月額 288,000円

※大学卒業後すぐに高知県職員として採用された職員で、食肉衛生検査所に配属された場合の額であり、民間等における経験や配属先によって変わります。

（うち給料の調整額）（給料を補完するもの）

勤務所属	調整額（月額）
家畜保健衛生所	16,000円
食肉衛生検査所	24,000円

（うち初任給調整手当）

月額 50,000円

※15年間、上記を限度額として支給。

但し、3年間は50,000円を支給。以降11年間4,000円、1年間3,000円の逓減方式。

【期末・勤勉手当】

期末手当2.50月、勤勉手当1.65月 計 4.15月／年

【その他手当等】

○扶養手当 配偶者 6,500円／月
子 10,000円／月

○住居手当 借家・借間 最高限度額 27,000円
(55,000円以上の家賃の場合)

その他、通勤手当・時間外勤務手当等があります。

勤 務

【勤務時間】 8:30～17:15（12:00～13:00休憩時間）

【休日】 完全週休2日制、祝日・年末年始

【休暇】 年次有休休暇：1年間に20日 ※採用年は、4月1日採用者で15日
特別休暇：夏期休暇（5日）、結婚休暇等ライフイベントに応じた休暇を取得することができます。

【研修】 県職員としての様々な研修に加え、勤務先に応じて獣医師として専門的な国の研修を受講することができます。

育児休業は3年まで取得可能で、復帰後も様々な育児支援制度があります。

生まれ育った高知で 獣医師として働く

先輩獣医師からのメッセージ



家畜保健衛生所の主な業務は家畜防疫と畜産振興ですが、県内の一部の家畜保健衛生所では全国的にも珍しい牛の診療業務を行っています。仕事の範囲が広く、求められる技術や知識も多岐にわたりますが、それだけスキルアップできる職場です。

西部家畜保健衛生所 梶原支所 橋詰由衣子
(令和元年度採用 東京農工大学卒業)



畜産振興課の業務は、高知県の畜産振興や家畜防疫等に関する施策を企画・立案するやりがいのある仕事です。様々な関係機関と関わりながら仕事ができるので、視野が広がることも魅力の一つです。

畜産振興課 中橋 徹
(令和元年度採用 日本大学卒業)



畜産試験場では、家畜の飼養に関する様々な試験研究を行っています。畜種によってチームがありますが、私の所属する大家畜課では、本県固有の肉用牛品種土佐あかうしの受精卵生産等を研究しています。土佐あかうしはかわいいですよ。

畜産試験場 青木 悦成
(平成28年度採用 東京大学卒業)



衛生環境研究所保健科学課では、高知県で発生した食中毒や疾病から、培養やPCRなどの検査法を用いて細菌やウイルスの分離同定をしています。研究員という仕事は地味ですがやりがいがあります。

衛生環境研究所 佐藤 巨
(平成28年度採用 麻布大学卒業)



薬務衛生課では、食品衛生やHACCP指導などの業務を担当しています。デスクワークが中心ですが、事業を進めたり事件が起こったりと、退屈しない毎日です。また、様々な関係機関と協力して行う業務もあり、学ぶ機会の多い職場です。

薬務衛生課 高橋 学
(令和元年度採用 東京農工大学卒業)



食肉衛生検査所の業務は、枝肉、内臓、心臓などを検査し、食肉の安全を守っています。検査を通して獣医師としての様々な知識・技術を習得できる魅力があります。また、すぐ近くを四万十川が流れ、風景もきれいな場所にあります。

食肉衛生検査所 尾首 雅史
(令和2年度採用 酪農学園大学卒業)

獣医師養成確保修学資金（高校生対象）について

県では、私立獣医系大学等の協力のもと、将来、高知県庁の獣医師職員として畜産の振興や家畜伝染病の予防又は家畜衛生の向上等に関する業務に従事することを目指す高校生等の皆さんを対象に「高知県獣医師養成確保修学資金」を貸与する制度を平成27年度から実施しています。

【応募資格・募集人員】

提携する大学により異なる。

（大学によって、既卒者含めて対象にしたり、評点を規定する場合があるため）

【貸与期間】

大学卒業年度まで貸与

【貸与額】

（１）高等学校３年次等（大学の入学手続き時に納入する前期分の費用）

（２）獣医学生時：月額180,000円（大学１～６学年の６年間）

【貸与の決定】

修学資金貸与を希望する高校生等は、県による選考試験を合格し、その後、大学による地域枠特別選抜入試に合格する必要があります。

（参考）

平成30年度実績（酪農学園大学1名、麻布大学1名） 令和元年度実績（酪農学園大学1名、麻布大学1名）

令和2年度実績（酪農学園大学1名、麻布大学1名） 令和3年度実績（日本獣医生命科学大学1名、麻布大学1名）

※ 詳細は高知県畜産振興課HP（<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/160901/>）を確認するか、高知県農業振興部畜産振興課（電話 088-821-4553）までご相談下さい。

獣医師修学資金（大学生対象）について

高知県獣医師修学資金は、将来、高知県職員として勤務し、本県の畜産や公衆衛生を支えていこうとする気概と情熱に富んだ獣医学生の皆さんに対して貸与するものです。

【応募資格】

大学において、獣医学を履修する課程に在学し、卒業後に高知県職員（獣医師）としての業務に従事しようとする学生の皆さんが対象です。

【募集人員（貸与期間）】

若干名・大学卒業年度まで貸与

※ 募集学年は年度により異なります。詳細は高知県畜産振興課HP（<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/160901/>）を確認するか、農業振興部畜産振興課（電話 088-821-4553）までご相談下さい。

【貸与額】

月額10万円

【貸与の決定】

応募状況等により、本県で面接試験を行うことがあります。

〈お問い合わせ先〉

■高知県農業振興部畜産振興課

〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7-52
TEL(088)821-4553 FAX(088)821-4578

■高知県健康政策部薬務衛生課

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2-20
TEL(088)823-9672 FAX(088)823-9264